

参考資料2

ヒアリング結果に基づく操業上の問題点と期待する施策

No.	操業継続上の問題点について	行政に期待する支援について
1	① 隣環境（周辺の住宅立地） ② 拡張用地がなく手狭。生産能力をあげるため、立体的利用となる。	① 緑地面積率の緩和（工場立地法） ② 公共交通の充実（自動車通勤からの転換） ③ 道路整備（幹線道路及び周辺道路整備） ④ 延長保育や学童保育の充実
2	特にない	① B C P 関連（従業員の退所時） ・災害時の渋滞情報や周辺状況などの注意情報が欲しい ・災害時の情報を防災無線にて教示していただくことは可能か。
3	① 工場等の老朽化（建替計画なし）	① 県道の整備（幅員の狭小）
4	① 勤時間帯の渋滞（通勤時事故） ② 試験時の騒音	① 国道の歩道未設置部分の整備 ② 市内道路整備による渋滞緩和 ③ 各種助成メニューの新設（特定したものはない）
5	① 駐車場用地が不足 ② 耐震補強が必要 ③ B C P 関連 ・震災時の従業員の帰宅判断 ・近隣住民が会社へ避難された場合の食料の対応	① 耐震補強の際の補助（現行の市内企業再投資補助金にて対応可。ただし時限措置） ② 緑地面積率の緩和（環境を考慮し可能であれば）
6	① 公共交通（小牧駅からのバス） ② 交通渋滞 ③ 駐車場の確保 ④ 緑地の確保	① 公共交通の充実 ② 緑地面積率の緩和
7	① 河川の氾濫 ② 井戸水使用による設備への影響 ③ 設備の老朽化	① 国道の歩道未設置部分の整備 ② 通学時間帯（狭小市道）の車両の進入
8	① 騒音対応 ② 通勤時間帯における大型車両の出入り（渋滞の増幅） ③ 緑地の確保	① 緑地面積率の緩和（工場立地法） ② 近隣バス停付近が暗い。安全対策が必要。
9	① 相隣環境（周辺の住宅立地） ② カラスの糞（衛生上問題）	① 工場増設・新たな設備投資への支援 ② 新事業展開への支援 ③ 技術開発に対する支援
10	① 県道が狭く危険	① 県道の拡幅及び信号機の取付け ② 新規設備の導入の助成率アップ ③ 研究開発等への助成（外部評価機関使用への助成） ④ メールでの市の情報の提供 ⑤ 保育施設の充実
11	① 震災特需により、車両置場の不足 ② 道路の乗入れ口の段差	① 緑地面積率の緩和
12	特にない	① 公共交通機関の充実 ② 企業に対する情報の提供（メルマガ等）

第3回_産業立地戦略会議（H24.9.3開催）

【行政に期待する支援策別の件数】

- 1位 道路整備 6件（国道2件、県道2件、市内及び周辺道路2件）
- 2位 緑地面積率の緩和 5件
- 3位 公共交通の充実 3件
- 4位 新規設備投資の支援 2件
 - 情報提供 2件
 - 技術開発、研究開発の支援 2件
 - 保育の充実（施設・時間延長・学童保育） 2件
 - 安全対策 2件（通学路・バス停）
- 9位 新事業展開 1件
 - B C P 関連 1件